

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2016年8月1日～2017年4月30日までに乳癌の疑いでマンモトーム生検を行なった方			
②研究課題名	トモバイオプシーの有用性			
③実施予定期間	承認日 ～ 2017年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	伊東 孝宏	所属	画像診断科
⑥当院の研究代表者	氏名	伊東 孝宏	所属	画像診断科
⑦使用する検体・データ	部門システム画像			
⑧目的	マンモトーム生検において石灰化の視認性は重要であります。今までのステレオ下マンモトーム生検と比ベトモシンセシス下マンモトーム生検は石灰化の視認性が向上しています。特に麻酔をした後の石灰化の視認性が今までよりも見えにくくなっていません。今回はその視認性が検査時間に影響していると考えられました。 検査時間の短縮は不快な時間や不安な時間を短くすることができ、検査がさほど苦痛でないと言える一つの要因になると考えます。			
⑨方法	トモシンセシス下マンモトーム生検の麻酔前の画像と麻酔後の画像を比較して解析を行います。 新たに追加の検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年10月13日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長